

洞爺湖町議会令和5年3月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
5 番 立 野 広 志	1 憲法と地方自治の本旨から、町民の平和、暮らし、個人情報を守る行政の対応について	(1)岸田政権が進めようとしている大軍拡・大増税への対応について ①大軍拡・大増税は町民の暮らしを壊すと思いますが、下道町長の認識を伺います。 ②下道町長は、町民の生命・財産を守る使命を負い、非核平和都市品川宣言を持つ自治体の長として、町民の暮らしと憲法・平和を壊す岸田政権の軍事費 2 倍化と敵基地攻撃能力の保有に反対すべきだと思いますが、いかがでしょうか。 ③杉並区長のように、全国首長九条の会に参加し、戦争をさせない運動に合流して頂きたいと思います。いかがでしょうか。 (2)本人の同意もなく「利活用」しやすい仕組みとなる、「洞爺湖町個人情報保護条例の廃止」、「マイナ保険証推進」の問題点について ①改正前の個人情報保護法では「当初とは異なる目的での流用」「無断で第三者への提供」「必要以上の個人情報の収集」などを違法とする一定の規制が設けられていたが、改正法では担保された上での改正となっているのか、改正目的について伺います。 ②国の個人情報保護法の改正を受けての改正となると考えるが、当町の施行条例の目的について伺います。 ③当町の個人情報保護条例には、その目的として「個人の人格尊重の理念のもとに慎重に取り扱うべきもの」として個人情報の開示、訂正及び利用停止を請求する権利を謳っているが法施行条例にはない。このような重大な変更に対し審議会での議論がなされたのか伺います。 ④条例の変更に際し、町民意見を聞くなどの対応はなされたのか、パブリックコメントは実施されたのか伺います。 ⑤マイナンバーカードと健康保険証の一体化について。カード取得を事実上の強制であるとの認識はあるか伺います。	①

洞爺湖町議会令和5年3月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
5 番 立 野 広 志	2 町政運営の基本は、町民が町政に参加する仕組みづくりを明確化・補償し、協働して町づくりをすすめることにあります。 3 漁業振興としての外国人就労者の支援について	(1)憲法の理念、国民主権・平和主義・基本的人権の尊重を町政運営の基本に据えるとともに、地方自治の理念を徹底し、町民参加、町民が主役の町政運営を貫くことにあると考えるが伺います。 (2)情報公開やパブリックコメント（町民意見公募）、政策評価などの仕組みを見直し、住民の知る権利、参加、チェック、意見反映機能のいっそうの実効化をはかるべきですが伺います。 (3)町民の権利を明確にした（仮称）自治基本条例を制定する考えはないか。 (1)噴火湾漁協に所属する漁業者は、人手不足を補うため個別に外国人就労者を受け入れ、住居を確保し、雇用しているが、行政の支援を全く受けていない。漁業者からは、農業就労者同様に基幹産業支援のために、行政の支援を求める声が上がっている。物価高騰で漁業資機材が高騰しているときだけに、漁業者の経営支援のためにも、就労者の住居の確保など支援を検討するべきではありませんか。	
2 番 大久保 富士子	1 虻田地区の町道の工事計画について 2 子育て支援について	(1)町道の老朽化が進み計画的に令和2、3年度に実施した虻田地区の工事の内容と地域について伺う。 (2)要望を受けて、随時町道の修繕工事に取り組まれていると思いますが、住民からの町道補修の要望や問い合わせなどがありますか。 (3)今後、安全で安心な道路環境の維持保全の取り組みとして計画的な町道整備の予定があるか伺う。 (4)町道は、住民生活において重要なものであります。住民が住みよい環境整備に向けた虻田地区での町道の総点検に取り組む考えがあるか伺う。 (1)妊婦・子育て家庭への伴奏型相談支援と経済的支援の一体的な取組（出産・子育て応援交付金）が実施され、当町におきましても「出産子育てサポート給付金」事業が開始されておりますが、その支援内容は。	②

洞爺湖町議会令和5年3月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
2 番 大久保 富士子		(2)当町においては、昨年より子育て支援を充実させていますが、新たな支援の取り組みとして町独自で実施している支援について伺う。 (3)当町にある医療機関には産婦人科が無いことから、妊婦に対する支援を充実することが大切だと思いますが、町の考え方は。 (4)子育て支援の充実が社会基盤維持の重要な施策と言われていますが、支援の財源確保も含め町の見解は。	
8 番 今 野 幸 子	1 学校給食の無償化について 2 二酸化炭素(CO₂)の排出実質ゼロにむけて 3 本町保育所と入江保育所の統合に伴って複合される施設の説明について	(1)本年度は一定額の補助をするのとあるが、来年度は補助を打ち切り、給食費の見直しを行い、値上げされる可能性があるのか。 (2)当町で小中学校の給食を無償化としたらその金額はどの程度で、町予算に占める割合は。 (3)学校教育の中で給食が果たす役割をどのように捉えていますか。 (4)一つの教材とも言える食育、貧困の格差を抑えるためにも学校給食の無償化を行うべきではないか。 (5)学校給食費の一部でも補助するべきと考えるが。 (1)昨年も質問しましたが、2021年度のCO₂の排出量を近年と比べCO₂削減の効果はのびているか。 (2)公的施設のLED化を改修、新築等時に限定せず進めるべきではないか。又、町民のLED化にも支援も含め広げるべきでは。 (3)具体的に何をどのようにすることでCO₂がどのくらい削減できるか等、住民や企業に向けても学べる機会を開くべきと提案してきましたが、いつ行われますか。 (1)教育懇談会では、説明会にはなりません。説明会はいつ行われますか。 (2)前回の質問でも言いましたように、町民に納得いく説明が必要です。不信感をもたれない対応を行うべきと思うが。	③

洞爺湖町議会令和5年3月会議一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
3 番 篠 原 功	1 令和5年度予算編成と保育所の新築並びに給食センターの増改築基本設計について 2 人口減少対策について 3 議員報酬について	(1)執行方針で詳しく述べられて居りますが、特に留意したこと、組み込めなかったことなどありましたらお聞かせ下さい。 (2)保育所整備においてカーボンニュートラルは重視されていますか。 (3)機動性、安全性、間取りや遊具、機器、備品の配置など現場担当者の意見、要望を取り入れるべきと思うが。 (4)職員の先進地視察は可能か。 (1)町内ではどの業種でも働き手不足が深刻化している。町としてどのような対策を考えていますか。 (2)移住者やおためし移住体験、長期滞在者などに供する住宅の確保が必要と思うが町の考えは。 (3)地域おこし協力隊員を増員すべきと考えるが、員数、配属先などの制約は。 (1)町長は現在の議員報酬について、自身経験者としてどの様に感じて居られますか。	④
1 番 越前谷 邦 夫	1 脱炭素社会実現に向けた施策とエネルギー政策について	(1)政府は脱炭素社会実現に向けた「クリーンエネルギー戦略」の中間整理を公表した。とりわけ環境省は脱炭素社会に向け、温室効果ガス排出削減のさきがけとなる「脱炭素選考地域」として石狩市、十勝管内上士幌町、鹿追町を含む全国26件を選んだ。洞爺湖町も令和5年1月、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ宣言」を行った。脱炭素社会の実現に向け、地域として行政、町民、事業者が一体となって取り組むことが肝要である。特に住民参加が重要なポイントとなる。協働型への手法、計画、エネルギー政策の策を問う。	⑤